

魚から学ぼうSDGs



見る

魚を観察して、その特徴に気づきました。
給食の先生がサバを3枚におろす様子を見ました。【思考力の芽生え】

「かたい」「ギザギザしている」「骨みたい」
「冷たい」など、感触を言葉で表現しています。
【発見の喜び】



触れる

魚と人間の骨を比べて見ました。魚の骨も人間の骨も、動くために大切な役目をして、内臓を守っていることを知りました。

【知識、技能の基礎】



知る

学ぶ

iPadを使って魚のえらを拡大して見ました。魚のえらと人間の肺が同じはたらきをしていると知り、生きるために必要なものだと学びました。

【生命尊重】

普段、子ども達が口にしている魚についての興味、関心が深まりました。
また魚にも自分たちと同じ「大切な命」があることを教えてもらいました。

「食べ物を残すことはやめよう」

「魚が苦手でも、一口は頑張っておく！」と子ども達は自ら考えて、自分たちにできることを話していました。

SDGsの目標『飢餓をゼロに』『海の豊かさを守ろう』
を考えるきっかけの芽生えにつながります。

芦屋市立岩園保育所

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

